

## ○富山県美術館条例

昭和55年10月 7 日

富山県条例第41号

〔富山県立近代美術館条例〕を公布する。

富山県美術館条例

(平28条例39・改称)

(趣旨)

第1条 この条例は、富山県美術館の設置及び管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(平28条例39・一部改正)

(設置)

第2条 県民の美術に関する知識の普及及び教養の向上に資するため、富山県美術館（以下「美術館」という。）を設置する。

(平28条例39・一部改正)

(位置)

第3条 美術館は、富山市に置く。

(附帯施設)

第3条の2 美術館に次に掲げる附帯施設を置く。

(1) 屋上庭園

(2) 駐車場

(平28条例39・追加)

(事業)

第4条 美術館は、次の各号に掲げる事業を行う。

(1) 美術品及び美術に関する図書、文献、模写、模造、写真、フィルム等の資料（以下「美術資料」という。）を収集し、保管し、及び展示すること並びに美術資料を利用させること。

(2) 美術に関する講演会、講習会、映写会、研究会等を開催すること。

(3) 美術品及び美術資料に関する専門的な調査研究を行うこと。

(4) 美術に関する案内書、解説書、目録、図録、年報、調査研究の報告書等を作成し、及び頒布すること。

(5) 前各号に掲げるもののほか、県民の美術に関する知識の普及及び教養の向上に資するために必要な事業

(指定管理者による管理)

第5条 知事は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項の規定により、法人その他の団体であつて知事が指定するもの（以下「指定管理者」という。）に美術館及び附帯施設の管理を行わせるものとする。

(平17条例80・追加、平28条例39・令2条例3・一部改正)

(指定管理者が行う業務)

第6条 前条の規定により指定管理者に行わせる管理の業務は、次に掲げる業務とする。

- (1) 美術館及び附帯施設の施設及び設備（第14条第1項第2号において「施設設備」という。）の維持管理に関する業務
- (2) 第11条第1項に規定する常設展示観覧料等の徴収に関する業務
- (3) その他美術館及び附帯施設の管理に関して知事が必要と認める業務

(平17条例80・追加、平28条例39・令2条例3・一部改正)

(休館日及び休園日)

第7条 美術館の休館日は、次に掲げる日とする。ただし、知事は、特に必要があると認めるときは、休館日以外の日に休館し、又は休館日に開館することができる。

- (1) 水曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときは、その日後においてその日に最も近い休日以外の日）
- (2) 休日の翌日
- (3) 12月29日から翌年の1月3日までの日（前号に掲げる日を除く。）

2 屋上庭園の休園日は、12月1日から翌年の3月15日までの日とする。

3 第1項ただし書の規定は、屋上庭園の休園日について準用する。

(平17条例80・追加、平28条例39・令2条例3・一部改正)

(開館時間等)

第8条 美術館の開館時間は午前9時30分から午後6時まで、屋上庭園の開園時間は午前8時から午後10時まで、駐車場の供用時間は午前8時から午後10時30分までとする。

2 前項の規定にかかわらず、知事は、特に必要があると認めるときは、美術館の開館時間、屋上庭園の開園時間及び駐車場の供用時間を臨時に変更することができる。

(平28条例39・全改、令2条例3・一部改正)

(常設展示観覧料及び企画展示観覧料)

第9条 展示室において展示している美術品を観覧しようとする者は、別表第1に定める金

額の常設展示観覧料を納めなければならない。ただし、企画展示観覧料を納める者は、この限りでない。

- 2 展示室において特別に展示している美術品を観覧しようとする者は、2,000円の範囲内で知事が定める金額の企画展示観覧料を納めなければならない。

(昭63条例17・一部改正、平10条例43・旧第6条繰上、平17条例80・旧第5条繰下、平28条例39・一部改正)

(特別観覧)

第10条 美術館に展示し、又は保管している美術品について学術研究等のために模写、模造、撮影等をしようとする者は、知事の許可を受けなければならない。

- 2 前項の許可には、美術品の管理のため必要な範囲内で条件を付することができる。

- 3 第1項の許可を受けた者は、1回1点につき、4,200円の範囲内で知事が定める金額の特別観覧料を納めなければならない。

(平10条例43・旧第7条繰上、平17条例80・旧第6条繰下・一部改正、平26条例21・平31条例9・令2条例3・一部改正)

(駐車料金)

第10条の2 駐車場を使用する者は、別表第2に定める金額の駐車料金を納めなければならない。

(平28条例39・追加)

(常設展示観覧料等の徴収方法)

第11条 常設展示観覧料、企画展示観覧料及び特別観覧料並びに駐車料金（以下「常設展示観覧料等」という。）は、知事の発行する納入通知書により徴収する。ただし、これにより難しい場合においては、口頭又は掲示の方法により現金で徴収する。

- 2 常設展示観覧料等は、前納とする。ただし、知事が特別の理由があると認めるときは、この限りでない。

(平5条例35・全改、平10条例43・旧第8条繰上、平17条例80・旧第7条繰下、平28条例39・一部改正)

(常設展示観覧料等の免除)

第12条 知事は、特別の理由があると認めるときは、常設展示観覧料等の全部又は一部を免除することができる。

(昭63条例17・一部改正、平10条例43・旧第9条繰上、平17条例80・旧第8条繰下)

(常設展示観覧料等の不還付)

第13条 既に徴収した常設展示観覧料等は、還付しない。ただし、知事が特別の理由があると認めるときは、この限りでない。

(昭63条例17・一部改正、平10条例43・旧第10条繰上、平17条例80・旧第9条繰下)

(入館の拒否等)

第14条 知事は、美術館に入館しようとする者又は附帯施設を利用しようとする者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、入館又は利用を拒否することができる。

- (1) 他の入館者又は利用者に迷惑となる行為をするおそれがあるとき。
- (2) 施設設備、美術品又は美術資料（次条第1項第3号において「施設等」という。）を汚損し、又は損傷するおそれがあるとき。

2 知事は、美術館又は附帯施設の管理上必要があると認めるときは、入館又は利用を制限することができる。

(平10条例43・旧第11条繰上、平17条例80・旧第10条繰下、平28条例39・令2条例3・一部改正)

(遵守事項等)

第15条 美術館に入館した者又は附帯施設を利用している者は、次に掲げる事項を守らなければならない。

- (1) 他の入館者又は利用者に迷惑となる行為をしないこと。
- (2) 展示品に触れないこと。
- (3) 施設等を汚損し、又は損傷しないこと。
- (4) 指定された場所以外の場所で喫煙又は飲食をしないこと。
- (5) その他知事が特に指示した事項

2 知事は、美術館に入館した者又は附帯施設を利用している者が前項の規定に違反したとき、又は美術館若しくは附帯施設の管理上必要な指示に従わないときは、その者に退館又は退去を命ずることができる。

(平10条例43・旧第12条繰上、平17条例80・旧第11条繰下、平28条例39・令2条例3・一部改正)

(富山県美術館運営委員会)

第16条 博物館法（昭和26年法律第285号）第23条第1項の規定に基づき、美術館に、富山県美術館運営委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(平10条例43・旧第13条繰上、平17条例80・旧第12条繰下、平28条例39・令5条

例20・一部改正)

第17条 委員会は、委員20人以内で組織する。

- 2 委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験を有する者のうちから、知事が任命する。
- 3 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 4 委員は、再任されることができる。

(平10条例43・旧第14条繰上、平17条例80・旧第13条繰下、平24条例31・平28条例39・令2条例3・一部改正)

第18条 委員会に、委員長及び副委員長各1人を置く。

- 2 委員長及び副委員長は、それぞれ委員が互選する。
- 3 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(平10条例43・旧第15条繰上、平17条例80・旧第14条繰下)

(規則への委任)

第19条 委員会の組織及び運営に関し必要な事項、その他この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

(平17条例80・旧第16条繰下、令2条例3・一部改正)

附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、昭和55年12月1日から施行する。ただし、第6条から第12条まで及び別表の規定は、教育委員会規則で定める日から施行する。

(昭和56年教委規則第4号で昭和56年7月5日から施行)

(富山県立美術館建設基金条例の廃止)

- 2 富山県立美術館建設基金条例(昭和52年富山県条例第1号)は、廃止する。

(富山県立美術館美術品取得基金条例の一部改正)

- 3 富山県立美術館美術品取得基金条例(昭和53年富山県条例第34号)の一部を次のように改正する。

[次のよう] 略

附 則 (昭和63年条例第17号)

(施行期日)

- 1 この条例は、昭和63年4月23日から施行する。

(経過措置)

- 2 この条例の施行の際現にこの条例による改正前の富山県立近代美術館条例第7条第1項の許可を受けている者で、当該許可に係る特別観覧料を納めて常設展示室において展示している美術品の観覧をするものの当該観覧については、この条例による改正後の第6条第1項の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（平成2年条例第26号）

この条例は、平成2年4月1日から施行する。

附 則（平成5年条例第35号）

この条例は、平成5年4月1日から施行する。

附 則（平成10年条例第43号）

この条例は、平成10年10月1日から施行する。

附 則（平成17年条例第80号）

この条例は、平成18年4月1日から施行する。ただし、第1条の規定は、平成17年4月1日から施行する。

附 則（平成24年条例第31号）

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

附 則（平成26年条例第21号）抄

(施行期日)

- 1 この条例は、平成26年4月1日から施行する。

(富山県が管理する国土交通省所管公共用財産の使用等に関する条例等の一部改正に伴う経過措置)

- 6 この条例の施行の際現に第25条から第27条まで又は第32条の規定による改正前のそれぞれの条例の規定により許可を受けている者の当該許可に係る産出物採取料、土石採取料又は特別観覧料の額については、第25条から第27条まで又は第32条の規定による改正後のそれぞれの条例の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（平成28年条例第39号）

(施行期日)

- 1 この条例は、次の各号に掲げる区分に応じ、それぞれ当該各号に定める日から施行する。

(1) 次項の規定 公布の日

(2) 第7条第3号の改正規定、第8条の改正規定（美術館に係る部分に限る。）、第9条

第2項の改正規定（「1,000円」を「2,000円」に改める部分に限る。）、第15条第1項に1号を加える改正規定及び第17条第1項の改正規定 平成28年4月1日

- (3) 題名、第1条及び第2条の改正規定、第3条の次に1条を加える改正規定（駐車場に係る部分に限る。）、第5条、第6条第1号及び第3号並びに第7条第1号の改正規定、第8条の改正規定（駐車場に係る部分に限る。）、第9条第1項の改正規定（「別表」を「別表第1」に改める部分に限る。）、第10条の次に1条を加える改正規定、第11条第1項の改正規定、第14条（見出しを含む。）の改正規定、第15条の改正規定（同条第1項に1号を加える部分を除く。）、第16条の前の見出しの改正規定、同条の改正規定並びに別表を別表第1とし、同表の次に1表を加える改正規定 公布の日から起算して1年1月を超えない範囲内において教育委員会規則で定める日

（平成29年教委規則第1号で平成29年3月25日から施行）

- (4) 第3条の次に1条を加える改正規定（屋上庭園に係る部分に限る。）、第7条の見出しの改正規定、同条に2項を加える改正規定及び第8条の改正規定（屋上庭園に係る部分に限る。） 公布の日から起算して1年2月を超えない範囲内において教育委員会規則で定める日

（平成29年教委規則第1号で平成29年4月29日から施行）

- (5) 第9条第1項の改正規定（「別表」を「別表第1」に改める部分を除く。）、同条第2項の改正規定（「1,000円」を「2,000円」に改める部分を除く。）及び別表の改正規定（同表を別表第1とする部分を除く。） 公布の日から起算して1年7月を超えない範囲内において教育委員会規則で定める日

（平成29年教委規則第1号で平成29年8月26日から施行）

（準備行為）

- 2 附則第1項第3号から第5号までに掲げる規定による改正後の富山県美術館条例に基づく富山県美術館の管理を行う法人その他の団体の指定の手續その他の行為は、それぞれこれらの号に掲げる規定の施行日前においても行うことができる。

附 則（平成30年条例第19号）

この条例は、平成30年4月1日から施行する。

附 則（平成31年条例第9号）抄

（施行期日）

- 1 この条例は、平成31年10月1日から施行する。

附 則（令和2年条例第3号）抄

(施行期日)

1 この条例は、令和2年4月1日から施行する。

(富山県美術館条例、富山県水墨美術館条例及び富山県立山博物館条例の一部改正に伴う経過措置)

5 この条例の施行の際前3項の規定による改正前の富山県美術館条例、富山県水墨美術館条例及び富山県立山博物館条例（以下「旧富山県美術館条例等」という。）の規定により富山県教育委員会がした指定、承認その他の行為で現に効力を有するもの又はこの条例の施行前に旧富山県美術館条例等の規定により富山県教育委員会に対してなされた承認の申請その他の行為については、前3項の規定による改正後の富山県美術館条例、富山県水墨美術館条例及び富山県立山博物館条例（以下「新富山県美術館条例等」という。）の相当規定により知事がした指定、承認その他の行為又は知事に対してなされた承認の申請その他の行為とみなす。

6 この条例の施行の際現に旧富山県美術館条例等の規定により任命された委員（以下「委員」という。）は、この条例の施行の日に、新富山県美術館条例等の相当規定により任命された委員とみなす。この場合において、その任命されたものとみなされる委員の任期は、新富山県美術館条例等の規定にかかわらず、同日における旧富山県美術館条例等の相当規定により任命された委員としての任期の残任期間と同一の期間とする。

7 この条例の施行の際現に旧富山県美術館条例等の規定により互選された委員長及び副委員長である者は、この条例の施行の日に、新富山県美術館条例等の相当規定により委員長及び副委員長として互選されたものとみなす。

附 則（令和5年条例第20号）

この条例は、令和5年4月1日から施行する。

別表第1（第9条関係）

（昭63条例17・平2条例26・平10条例43・平17条例80・一部改正、平28条例39・旧別表・一部改正、平30条例19・一部改正）

区分	常設展示観覧料（1人1回につき）
個人	300円
20人以上の団体	240円

備考 小学校の児童、中学校の生徒、高等学校の生徒、大学の学生及びこれらに準ずる者に係る常設展示観覧料は、無料とする。

別表第2（第10条の2関係）



(平28条例39・追加、平31条例9・一部改正)

種別	単位	金額
基本料金	入場した時から1時間までにつき1台	330円
加算料金	入場した時から1時間を超える時間30分までごとにつき1台	110円